

参考資料 2

平成 19 年 10 月 9 日
農林水産省

国際穀物フォーラムの開催について

1 概要

近年、バイオエネルギーへの需要の高まりや穀物価格の高騰が世界的な注目を集めており、穀物価格の動向は、私達の生活に密接に関わるものである。本フォーラムでは、内外の有識者による基調講演・パネルディスカッションを通じて、穀物をめぐる現状分析と長期的な展望について議論頂きたいと考えている。

特に、パネルディスカッションでは、人口の増大や経済発展等に起因して穀物の需要が増加し続けるアジアを取り上げ、今後の世界の穀物需給の動向を考える機会としたい。

なお、本フォーラムは、本年 12 月、穀物の国際貿易に関する情報交換・分析を行っている国際穀物理事会が東京で開催されることに併せて、開催する。

2 日時及び会場等

日時 平成 19 年 12 月 5 日（水曜日）10 時 00 分～16 時 30 分

場所 三田共用会議所講堂（東京都港区三田 2 丁目 1 番 8 号）

3 フォーラムの議事（予定）

第 1 部 基調講演「逼迫する世界需給の下における食料供給の確保」

講師（予定）柴田明夫氏（丸紅経済研究所所長）、徐小青氏（中国国務院発展研究センター農村経済研究部副部長）
その他、米国農務省（USDA）から招聘予定

第 2 部 パネルディスカッション「アジア：食料供給は需要に追いつくか」

コーディネーター（予定）北原悦男氏（国際穀物理事会）

パネリスト（予定）柴田明夫氏（丸紅経済研究所所長）、徐小青氏（中国国務院発展研究センター農村経済研究部副部長）、沈才彬氏（三井物産戦略研究所中国経済センター長）、横山光弘氏（FAO 日本事務所所長）、末松広行（農林水産省企画評価課長）
その他、米国農務省（USDA）から招聘予定

4 主催

農林水産省・外務省・国際穀物理事会

5 参集範囲

一般消費者、穀物関係者等

6 聴講申し込み要領

後日、農林水産省及び外務省のホームページで発表予定。

【問い合わせ先】

大臣官房国際部国際経済課 WTO 等交渉チーム

担当：柱本、小林、濱口、那須

代表：03-3502-8111（内 3463）

直通：03-6744-2033